

年 組 名前：

## 相模湖↔上野原・桂川を初クルーズ



遊覧船から桂川両岸の紅葉を眺める参加者

=上野原市内

相模湖で運航している遊覧船「ぐじら丸」が、相模湖北岸のボート乗り場を出発し、上野原市新田に設置した船着き場までの約6キロのコースを往復した。同日運航した便には計70人が乗船し、色づいた桂川両岸の木々や、川に架かる橋を眺めたり、写真を撮影したりして楽しんだ。船内では貴重な地形や地質を備えた自然公園「日本ジオパーク」への市内地域の認定を目指す動きがあることから、市観光協会の担当者によると、船内から見ることができます。河岸段丘や岩盤などについての解説を聞いたほか、一度遊覧船を降りてJR上野原駅周辺を散策する時間もあった。乗船した同市秋山の星野静子さんは、「普段見ることのない桂川からの紅葉がとても新鮮できれいだった」と話

上野原市観光協会などは30日、相模湖（相模原市）から上野原市内までの川を遊覧船で往復するイベント「紅葉に燃える桂川渓谷の絶景クルーズ」を開いた。県境を越えた連携を通じて観光誘客につなげようと初めて企画。乗船客は、桂川両岸の紅葉を楽しんだり、上野原の地形に関する解説を聞いたりした。

(武田聰明)

## 染まる川辺船上で満喫

イベントは相模湖、藤野の西観光協会（いずれも相模原市）など協力して開催。上野原市観光協会は今後、遊覧船の定期運航を目指すとして、担当者は「隣接する地域で協力し、観光誘客を図つていきたい」と話している。

## 問1 (2025年12月1日付 山梨日日新聞18面)

上野原市観光協会などが「紅葉に燃える桂川渓谷の絶景クルーズ」を開いた目的を答えてください。

ひら もくべき こた  
開いた目的を答えてください。

## 問2 次の文章のⒶからⒹに当てはまる言葉や数字を、答えてください。

『相模湖で運航している遊覧船「Ⓐ」が、Ⓑのボート乗り場を出発し、

上野原市新田に設置したⒸまでの約Ⓓキロのコースを往復した』

Ⓐ

Ⓑ

Ⓒ

Ⓓ

## 問3 「日本ジオパーク」とは何か、説明してください。